



さくら

心豊かに
かしこく
たくましく

砥用小
学校だより
R4. 12. 7
文責 河野

豊かな感性を培う・・・

11月24日(木)に熊本県花き協会鉢物部会から花の鉢植えと花苗をいただきました。当日は、1年生と2年生が学校代表として参加し、色鮮やかなパンジーや金魚草の苗を鉢やプランターに植えました。とても可愛らしい美しい花を丁寧に扱い、大事そうに植える子供の姿がありました。また、11月27日(日)には、PTA生活委員会によるファミリープランター作りもあり、美しいものを心から美しいと思える感性を培う機会をこれからも増やしていきたいと思えます。なお、花き協会からの贈呈式は、当日の昼及び夕方のNHKニュースで放映されました。右は、「NHK熊本県のニュース」の記事です。



PTA活動 ファミリープランター

生産者団体から美里町の小学校に花の鉢植えと苗を贈る

11月24日 12時10分



子どもたちに花に親んでもらおうと、花の生産者団体から美里町の小学校に花の鉢植えと苗がプレゼントされました。

花をプレゼントしたのは熊本県花き協会鉢物部会で、美里町の砥用小学校で行われた贈呈式には、鉢物部会のメンバーと小学1年生と

2年生の児童38人が参加しました。

鉢物部会の池松大亮部会長が「花は暮らしに癒しや潤いを与えてくれます。皆さんでかわいがってあげてください。」とあいさつし、赤やピンクのシクラメンの鉢植え9鉢と、色鮮やかなパンジーやキンギョソウなどの苗560ポットを児童の代表に贈りました。

このあと児童と鉢物部会のメンバーと一緒に花の苗をプランターに植えました。

児童たちはスコップを使って穴を掘ったあと、パンジーなどの苗を丁寧に植えて上から優しく土をかけていました。

植えられた花の苗は児童が交代で水をやって世話をすることです。

小学2年生の女子児童は「いろいろな花を植えることができて楽しかった。大切に育てていきたい」と話していました。

(「NHK 熊本県のニュース」より)

修学旅行(6年)長崎・佐賀 そして戦争体験講話

11月24日・25日に6年生は修学旅行で長崎・佐賀に行きました。天気にも恵まれ、予定していた学習活動は滞りなく実施することができました。1日目は、被爆体験講話、フィールドワーク、平和集会、2日目は、吉野ケ里での勾玉作り体験や遺跡見学など、事前学習で調べたことを直接現地に行き確かめることができ、それぞれに自分なりの思いをもつことができたのではないかと思います。また、班活動でも友達を思いやる姿が見られ、とても有意義な修学旅行となりました。さらに、11月30日には、高田様、楠元様を招き、美里町での戦時中の話を聞く機会があり、たいへん貴重な学習となりました。



戦争体験講話



被爆体験講話



平和公園にて



平和集会



宿泊先ホテルにて

校内持久走大会 がんばりました！

12月6日(火)に校内持久走大会がありました。天気にも恵まれ、子供たちは自分の力を最大限に発揮しようとする姿が見られました。これまで、体育の時間を中心としながら、持久力の向上を目指し取り組んでいますが、前回もお伝えしたように、自分のペースで体力や精神力を高めることも目的の一つです。今回は、それぞれに自分のタイムを宣言し、本番に臨みました。中には、宣言したタイム通りに走り切った子供もいます。たくさんの応援ありがとうございました。

